

## 1. オリエンテーション(市からの情報提供)

- ・第1回会議の振り返りを行った後、第2回会議のテーマ「活気と活力のあるまちをつくるために」に関する情報提供を、統計データや市民アンケートの結果をもとに行いました。

## 2. グループワーク

### 前提条件

- ・以下3点の課題について、市の宝もの・問題もの、市民・行政の役割を検討しました。

- ・子どもがいきいきと成長でき、かつ将来、子どもが残れるまちにするにはどうすれば良いか。
- ・幸手の自然や文化を守り育てるためにはどうすれば良いか。
- ・働く場所があり、活気があふれるまちにするためにはどうすれば良いか。

- ・グループワークは前回同様、2班(A班、B班)に分かれ実施しました。



グループ内での検討風景



グループ内での検討風景

## 検討結果

- ・検討した結果、以下のような主な意見がありました。

|   | 宝もの・問題もの(ご意見の一部を紹介します)                    |
|---|---|
| 子どもがいきいきと成長でき、かつ将来、子どもが残れるまちにするにはどうすれば良いか | ・PTAや教育の現場はがんばっているが、学級崩壊等が進んでいる           |
|   | ・働きながら子育てができるよう、保育所の充実などが必要である            |
|   | ・家庭に対する支援が必要である                           |
| 幸手の自然や文化を守り育てるためにはどうすれば良いか                | ・自然や権現堂、行幸湖などがあって良い                       |
|   | ・幸手権現堂桜堤保存会が設立されている                       |
|   | ・歴史のあるまちだが、強みとして活かされていない                  |
| 働く場所があり、活気あふれるまちにするためにはどうすれば良いか           | ・働く場所が限られている                              |
|   | ・努力している個人商店もあるが、魅力ある商店が少なく、古いまちゆえに活性化が難しい |
|   | ・各団体の連携が十分でない                             |



|         | 役割(ご意見の一部を紹介します)                  |
|---------|-----------------------------------|
| 主な市民の役割 | ・地域に対して、子どもが「良い」イメージや思い出を持てるようにする |
|         | ・行幸湖付近で花火大会を開催する                  |
|         | ・市内企業見学会を開催する                     |
| 主な行政の役割 | ・学童のスペースと定員を改善し、相談員の増員等を図る        |
|         | ・商工会や市民と協力して、幸手ウォーキングマップをつくる      |
|         | ・若い世代や子育て家庭の雇用を促進する               |